

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL) 0555-22-3199

(FAX) 0555-25-7002

2023年10月第494号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

わたしの‘終活’

主任司祭 千葉俊一

1994年に司祭叙階の恵みを受けたわたしは来年で司祭生活30年になります。そのわたしが最近感じていることは、わたしと年齢差30ぐらゐの若手司祭たちが司祭団の中核を担いつつあるということです。自分の‘子ども’の時代になったのだなあ、という想いを強くしています。

今64歳のわたしにとって、一日一日が驚くほどのスピードで過ぎ去っていきます。以前のように迅速に物事を処理できず、その日やろうと思ったことの半分もできなくなっています。

このようなわたしにとって今後取るべき歩み方は、何かの目標・計画を立ててそれを達成すべく様々な課題をこなしていくということではなく、その時その時神なる主から与えられた出会い(人であれ作品であれ)を頂き物として受けていくということではないかと考えています。つまりわたしの‘終活’は、何かを目に見える形で成し遂げることではなく、主からひたすら受けていくということになります。もちろんすべてを上手に受けられるという自信はありませんが。

そうして自分のいのちを生ききるというこの世での仕事を終えて、向こう側の世界(彼岸)に赴き(往生)、顔と顔とを合わせて主を見ることが全てのキリスト者にとってそうであるように、わたしの希望にほかなりません。



聖体拝領の作法

典礼委員長 曾根美香

私たちは、毎週日曜日イエス様が招いてくださるミサに与るために教会に集っています。昨年11月27日から、新しいミサの式次第によってミサが行われていますが、皆様だいが慣れてきたころではないでしょうか？ミサの中で言葉や動作の一致は私たち共同体が一つになって神様に愛を証することの表れであると神父様に教えていただきました。また聖体拝領の際の作法も教えていただきました。

列に並び、神父様の前で

- ① 手を合わせて一礼し
- ② 指を伸ばして手のひらを広げて重ねる(どちらの手が上でも良い)
- ③ 手のひらにいただいたご聖体を親指で押さえない(司祭の手から取らない)
- ④ いただく時「アーメン」とはっきり言う
- ⑤ なるべく手で拝領する
- ⑥ 拝領した後の礼は各自の判断

※口で拝領したい場合は、一番最後にしてほしい。事前に神父様に口で拝領したいと申し出てほしい

つい癖が出てしまうこともありますが、少しずつ決められた作法でイエス様を迎えられたらいいですね。

9月信徒の集い

2023.9.10 参加者 16 名

1. 感謝と喜びの集い・70周年記念パーティーについて

【集い日時】11月26日(日)10:40～

【目的】★教会暦最後の「王であるキリスト」の祭日に集いを行うで、1年の神の恵みに感謝を捧げる。

★世界の人々との繋がりや地域との関わりを意識して喜びを共にする。

★教会創立70周年の節目に、信徒一同お祝いをする。

【場所】司祭・信徒館集会室・園庭(コロナが増えているので外がいい)*雨天の場合はテントと信徒館

【感謝と喜びの集い実行委員】

新井静香 江守香代子 大野知美 小佐野雅由見 角幸子 福永明代 佐藤八重子 葉山恵

【70周年実行委員】(リーダー) 佐藤光良

(70周年記念誌)小山田匡宏 小林恵美子 栗原今朝夫(写真) 福永好雄(オブザーバー)

(記念パーティー)志村好直委員長 婦人部(角幸子・福永明代)

*70周年記念事業の一環として制作したスタンドガラス額の製作費は「行事費」で処理し、売り上げた献金は「一般寄付金」として教会への献金としたい。

*【集いの寄付先】は 世界で戦闘や貧困に苦しむ子どもたちの支援口

国連 WFP(国際連合世界食糧計画)、日本ユニセフ、明泉会インドスポンサーシッププログラム
上記3団体に寄付(緊急募金口に限定せず)《+野菜市の収益金》

*古いマリア像を70周年のシンボルとして飾る(置けるか、傷み具合を見る)飾る場所を検討する。

*当教会から司祭になった渡辺裕成神父様をおよびする。

第二回話し合い 10月1日(日曜日)第三回話し合い 10月29日 or11/5(日曜日)

2. 敬老の日のお祝いについて(9月17日)

招待者42名中、参加予定信者13名、サレジアン1名。ヨハネ会欠席。簡単な茶話会を開きます。

3. 2024年度予算案提出は9/17迄、9/30財務話し合い、10/8信徒の集いで承認を得る

4. 聖堂及び司祭館の掲示物等について

*司祭館の黒板は黒板として使う*ガラスの掲示板は外部への発信物とした方が良い*聖堂入り口のパンフレットスタンドの活用法を考える*オルガンの位置・レターケースの位置を検討する*「聖堂では静かに…」のパウチをどうすればいいか 諸々次回以降の検討とする

5. 奉仕活動の為に遠距離信徒への交通費(燃料費)支給について

教会の仕事の為に遠距離から来る場合の燃料費を支給してはどうか?申請された(距離)分を支払う?ほかの教会ではどうしているかなど、教区財務に尋ねる。財務として「申請書」を作る。

6. 10月21日(土)由比ガ浜協会創立110周年記念ミサ 千葉司祭・新井・小林・曾根参加予定

7. AEDの講習会を11/12(日)信徒の集い後行います。

8. 典礼委員会(典礼)曾根美香(リーダー)・小林恵美子・東海林美佐子(香部屋係)江守・角・宮下・小松・東海林義夫(聖歌)小山田・堀内 *研修会の資料を信徒館に置く。

9. 「手を貸す運動2024カレンダー」を聖堂に置くので注文をお願い致します。

10. おとずれ500号について制作メンバーを早急に決めて話し合いを持ちたい。

11. 外の道具入れを普段使っている方と相談して購入する方向で考えている担当新井

12. コピー室の棚の整理を各担当の方に種分けしていただきたい。担当新井

13. 紙コップを使ってクリスマスキャンドルを作成する

14. 聖堂の入り口の開き戸を上吊りにする予定(まだ音が気になる)

15. 12月10日の待降節黙想会は浜辺信二司祭(サレジオ会)

16. 典礼聖歌のしまい方(綴じ紐)が大変雑になっている。皆さん丁寧に扱って下さい。

17. 教会委員がどなたかわからない。誰に言えばいいか解らない。係の名簿を作る。

18. 委員会でやっていることを皆にお知らせしたい。どうすればいいのか?

19. 聖堂の十字架が傾いていないかが気になる。地震があるので、その都度直せばいい。

お知らせ

◎9月17日ミサの中で敬老のお祝いと、ミサ後久しぶりに茶話会を持つことができました。

本年度の敬老のお祝いのカードは、大野純佳さんとそのご家族が作ってくださいました。敬老を迎えられた信徒の皆さまの中には「マリオ・ビアンキン神父様が懐かしい」と思われる信徒の方々が多くいらっしゃるのではないか。ということでマリオ神父様の「おとずれ」に寄稿された折りの言葉となりました。

いのちは出会いです。

どんないのちでも、よい出会いから成り立っています。

人間にとって出会いを可能にするのは信仰です。

(おとずれ1997年6月号より)



教会記録

◎転出 テレジア 石井恵子さん、マルタ 石井裕美さん、使徒ヨハネ 石井宏志さん
(東京教区、吉祥寺教会へ。お元気で)

こよみ

10月

日付	教会暦	行事内容等	日曜学校	聖堂清掃/備考
10/1(日)	年間第 26 主日	ロザリオの祈り 日曜学校2学期開始	○	河口湖・吉田
10/8(日)	年間第 27 主日	信徒の集い	○	インターナショナル・山中・忍野
10/9(月・祝)	—	一粒会大会@鎌倉	△	—
10/15(日)	年間第 28 主日		○	河口湖・都留
10/22(日)	年間第 29 主日	世界宣教の日(献金)	○	吉田・インターナショナル
10/29(日)	年間第 30 主日		○	山中・忍野・都留

※御ミサは毎週日曜 9:30 開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

緊急支援募金のお願い

リビアの大洪水、ハワイの森林火災、モロッコの大地震で多くの方々が亡くなられ、家を失い、怪我をされています。カトリック富士吉田教会として、緊急支援を募ります。

主日のミサの折に聖堂入口付近に募金箱を置きますので、皆様からの支援をお願いします。

なお、集まりました寄付金はカリタスジャパンに送らせていただきます。

神の愛を証しする力を育てる共同体委員会より

イタリア語教室(月曜10時):10月16日、23日、30日

11月以降の主な予定

11/12 七五三のお祝い

11/26 感謝と喜びの集い

※その他予定変更については、「教会の連絡網」での連絡及びホームページに掲載いたします

10月のミサ奉仕

日	先唱	第1朗読	第2朗読	香部屋
1	東海林義夫	福永 好雄	遠藤 伸子	宮本 禮子
8	江守香代子	東海林義夫	吉村 希望	小林恵美子
15	大野 隆	山田 信一	山本アーミー	角 幸子
22	佐藤 光良	葉山 孝夫	山田 恵子	江守香代子
29	曾根美香	小山田匡宏	小林恵美子	曾根美香

地区研修会『ミサをみつめなおそう』

令和4年11月27日から新しいミサの式次第になり、約1年が過ぎようとしています。みなさまだいたい慣れてきたころではないでしょうか。ふっと油断すると、神父様の「主は皆さんとともに」という言葉のあとに「また司祭とともに」と答えてしまうことはありませんでしょうか？

今回の研修会では、『ミサ』を改めてみつめなおし、典礼憲章にある「十全的、意識的、行動的」にミサに与るための手立てを、分かち合いの中で学んでいければと思います。

どなたでも参加できますので、参加を希望される方は下記申し込み書にご記入のうえ各小教区典礼委員にお渡してください。申し込み締め切りは11月5日（日）です。多くの方の参加をお待ちしています。

〈日 時〉 令和5年11月19日（日）

午後1時30分～3時30分

〈場 所〉 甲府カトリック教会 講堂

〈内 容〉 横浜教区宮内神父様による YouTube の動画の視聴後

グループに分かれて意見交換

キリトリセン

〈所属教会〉 甲府 韮崎 富士吉田

氏 名

電話番号